

家屋滅失届

令和 年 月 日

(届け出先) 青木村長

納税義務者

住所

氏名

電話番号

下記の家屋について、滅失（取り壊し）したので届け出ます。

家屋の所在地番	種類	構造	床面積 (㎡)		滅失年月日	滅失事由
			1階床面積	延床面積		
(家屋番号)						
(家屋番号)						
(家屋番号)						

今後の建替え予定（欄に \times 印を記入の上、有の場合は該当する項目を \bigcirc 印で囲むこと）

有（建替中 建築確認申請等 { 有 [住宅・住宅以外] 無 })
 無

滅失年月日 平成・令和 年 月 日（取り壊し工事完了日）

上記のとおり、滅失（取り壊し工事）したことに相違ありません。

令和 年 月 日

滅失（取り壊し）工事施工者

住所（または所在地）

氏名（または名称）

電話番号

印

- ※ 太線枠内に所要の事項を記入及び押印してください。
- ※ 滅失工事施工者欄の所要事項に記入及び押印がある場合は、滅失した年の翌年度の課税台帳より滅失処理することになります。滅失工事施工者欄の所要事項に記入及び押印がない場合は、この届出を受けた年の翌年度の課税台帳より滅失処理することとなります。
- ※ 法務局（登記所）へ登記してある家屋は、滅失登記が必要です。
- ※ 住宅を滅失し、住宅の建替予定のない宅地については、住宅用地の特例措置が受けられなくなります。